

グループ会社連携によるサステナブル取組体制の構築

【代表的な取組No.4：主体性】

東邦リース株式会社

1. 取組の概要

「東邦リーストレーニー」での人材育成、「E S G リース」「とうほう S D G s リース（寄付型）」等の S D G s 関連リースにより、東邦銀行グループとして脱炭素社会実現へのマインドの醸成と推進体制の構築および関係機関との連携強化に取り組みました。

2. 取組の目的

- ・脱炭素機器の導入促進を進めるとともに、リース業務を通じ、福島県の持続可能な成長に向けた幅広い業種への成長を支援するもの。
- ・東邦銀行グループと関係機関の連携強化により、グループ一体でのワンストップサービスを実現し、地域の持続可能な成長に向け、サステナブル関連の取組みを促進するもの。

3. 取組のポイント

【東邦リーストレーニー（人材育成）】

東邦銀行若手行員のリースに対する意識醸成、リース業務のスキルアップ向上に向け、集合研修*のみならず、東邦リース営業担当者との帯同訪問による実践フォロー研修を実施。

計7回のトレーニー受講者は延べ100名となり、提案力の向上とグループ営業力の強化に取り組んでいます。

※研修内容：リース基本・審査・案件取上、E S G ・ S D G s リース活用、成功事例(推進ポイント)

＜集合研修の様子＞



【とうほう S D G s リース（寄付型）】

リース取引を通じたお客さまの S D G s の達成に向けた取組み支援および地域社会の環境負荷低減に向け、2023年6月から取扱いを開始しました。

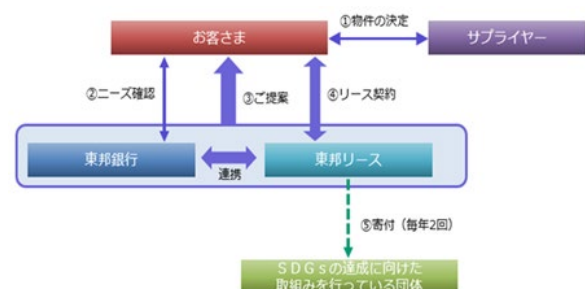
お客さまが省エネ・脱炭素機器*等を導入した際、弊社がリース契約の0.1%相当額を、S D G s の達成に向けた取組みを行っている団体等へ寄付しています。（年2回、累計6団体）

※対象機器：「低炭素設備リース信用保険」の対象低炭素設備、「E S G リース促進事業」にて指定された機器等

＜「ふくしまデスティネーションキャンペーン」(福島県)への寄付＞



＜リース契約・寄付の流れ＞



【レジリエンス強化（プロポーザル業務）】

地域経済の持続的な発展に向け、E S G ・ S D G s に関連した自治体事業（LED照明等）に地元事業者と連携・協力しながら積極的に取り組んでいます。

4. 今後の展望

東邦銀行グループとして連携を強化し、脱炭素支援におけるエンゲージメントを推進することで、サステナブル関連の取組みをブラッシュアップしてまいります。

さらに、E S G リース導入支援を通じて幅広い業種の脱炭素化や持続可能な成長の実現を支援し、地域のレジリエンス強化と地域社会の持続的な発展へ貢献していきます。

以上